

基本的  
方針

主体的な  
リスク対応行動

自らの命は  
自らが守る

- ・ 日ごろから防災意識の醸成と正しい理解
- ・ 緊急時の情報活用と適切な災害対応
- ・ 住民、地域が主体となった防災対応の確保

現状

土砂災害  
激甚化・広域化  
防災施設の相対的な  
機能低下

- ・ 国土の多くが山地で高い災害リスク
- ・ 地球温暖化・気候変動の影響
- ・ 人口減少・少子高齢化の進展

大事な命を守るために

日ごろから

防災啓発と備えの充実

緊急時にも

避難を促す情報提供

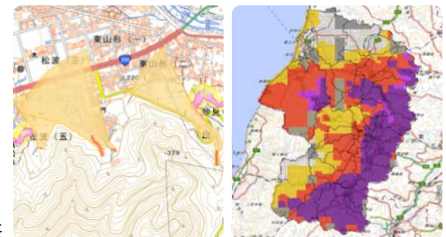
防災啓発

- ✓ 出前授業  
(教材・模型学習、  
現場見学 etc.)
- ✓ 研修、セミナー  
などの啓発活動



情報発信

- ✓ 土砂災害  
警戒区域
- ✓ 土砂災害  
危険度分布  
などの情報提供



体制強化

- ✓ 避難訓練
- ✓ 情報伝達訓練
- ✓ ハザードマップ
- ✓ 避難確保計画  
などの実施・作成支援



正しい理解と活用を 正しい理解と活用を 正しい理解と活用を

『どこが、いつ』  
危ないか知ってください

山形県  
土砂災害  
警戒システム

こちらから

パソコンからは  
“土砂災害警戒システム”  
で検索してください

山形県  
県土整備部  
砂防・災害対策課  
砂防企画

正しい理解と活用を